

川に囲まれた中島 だった「中の島」

語り継ぎたい
豊平
の歴史
～第5回～

平成16年から年1回掲載している歴史シリーズ。今回は、豊平川と精進川に囲まれた「中の島」を取り上げます。かつては「中河原」、「中島」と呼ばれ、川に橋がほとんど架かっていない陸の孤島でした。マンションなどが立ち並ぶ現在の街並みからは想像もできません。これまで語り継がれてきた土地柄にまつわるいろいろな話を紹介します。

<大正末期>

酸素工場
(昭和4年建設)
昭和54年に本社は月寒東へ、工場は市外へ移転。

ブドウ園
リングに先駆けて栽培されていた。

リング園

木材置き場
川から引き上げた木は現在の寒地土木研究所からさけますセンターの辺りに積み上げられていた。

さけ・ますふ化場
(昭和11年建設)
千歳から移転。稚魚を豊平川に放流していた。川が汚れてきたことなどから、昭和23年には中止。現在の(独)水産総合研究センターさけますセンター。

氷池
現在の中の島神社から豊中公園にかけて5カ所。川が汚れてきて、昭和12年ころに天然水の採取を中止。

花火工場
(昭和6年建設)
昭和48年に市外へ移転。

昭和7年にせき止められた個所
平岸と陸続きになった。

<現在>

寒地土木研究所
幌平橋
さけますセンター
豊中公園
中の島神社
中の島中学校
環状通
白石藻岩通
豊平川
中の島
精進川
国道453号

①

②

③

④

現在の地下鉄中の島駅付近
(奥に幌平橋が見える)

明治四十四年ころの豊平川の渡し船

(注)大正末期の地図は、「札幌歴史地図(大正編)」(札幌市教育委員会編)を基に作成したもので、黒丸や点線囲みは、「郷土誌なかのしま」(札幌市立中の島小学校開校10周年協賛会)などを参考に、大まかな位置を示したもの。
【写真提供】①:「東宮殿下行啓記念写真集」 ②・⑤:札幌市文化資料室 ③・④・⑥:「なかのしまの今昔」